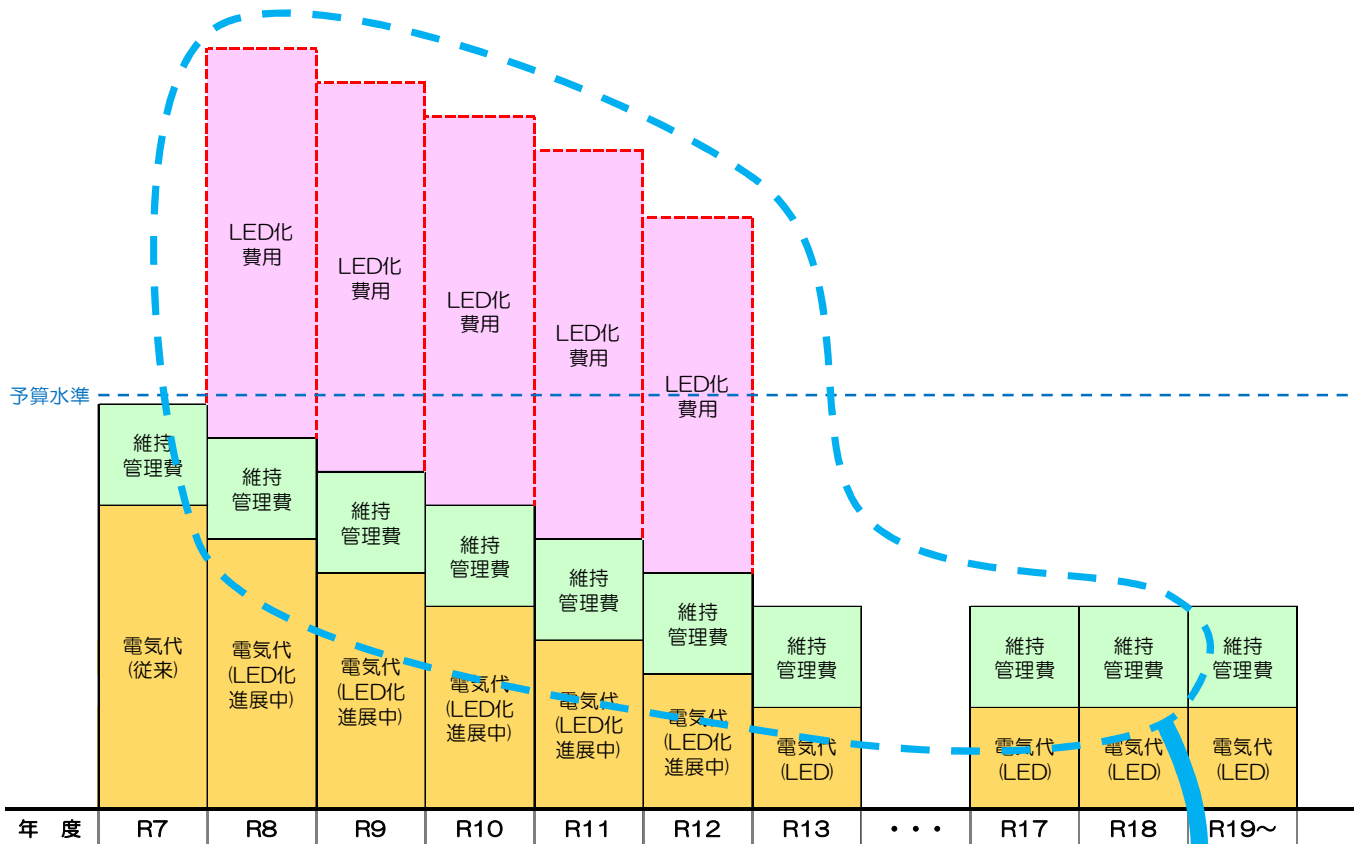


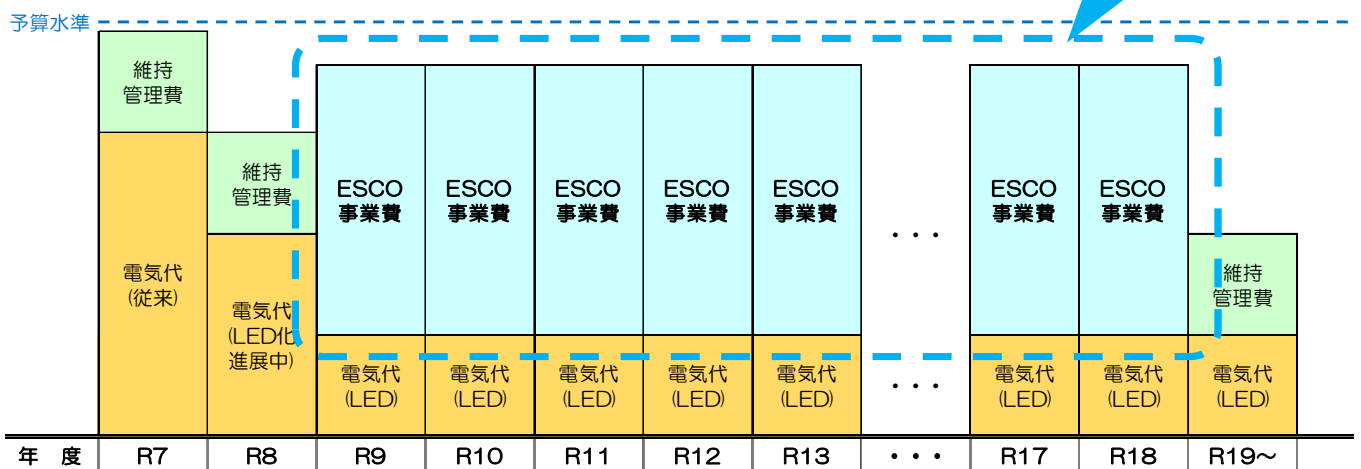
## 従来対応（県発注工事で個別にLED化）を進める上での問題点

- ・照明灯の数が膨大なため、LED化に多額の工事費がかかる
- ・一時的に例年の予算水準を大きく超えてしまう



ESCO事業により、LED化と10年間の維持管理（青破線部分）を実施する！

## ESCO事業の活用メリット



- ・民間資金を活用し、初年度（R8年度）に全ての照明灯のLED化を行うことで、大きなスケールメリットが見込める
- ・最初に一斉LED化するため、電気代の縮減やCO2削減効果が早期に発現
- ・これらの結果、例年の予算水準内で全ての照明灯のLED化を実現